

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和3年8月30日

作成者：上越市議会議長

寄せられた意見等

9月定例会にて佐渡汽船に対し最大2億4千万円の補助との報道がありましたが、市民への説明を十分にして賛同を得られてからにするべきだと思います。昨年、第四銀行をはじめ複数の金融機関からの多額の支援、今回の船の売却で更に上越市からの補助金抛出とは完全に債務超過で、貴重な税金が無駄になりかねないと思います。現状でさえ冬季運休や利便性の低い直江津航路、佐渡島内の人口減少やコロナにおける交流人口の減少を踏まえ、1日1便への減便や休止、廃止等、補助金支給前に議会で議論が必要だと思います。

回 答

この度はご意見をいただき、ありがとうございます。

議会としては、小木直江津航路は、佐渡市民の生活航路として、また、上越市及び新潟県の広域観光を支える交通インフラとして重要な航路であり、佐渡金銀山の世界文化遺産登録と北陸新幹線の敦賀延伸を見据え、佐渡島への西の玄関口として必要な航路であると考えています。小木直江津航路の維持は重要な課題であると認識しており、これまでも閉会中の所管事務調査を継続するなど議論を重ねてまいりました。

市民への説明の場を設けることについて担当課に確認したところ、佐渡汽船株式会社への補助金の交付に当たっては、そのような場を設ける予定はないとのことでした。しかしながら、佐渡汽船株式会社に対する補助金については、9月定例会で補正予算案が提案されておりますので、小木直江津航路の維持という視点のみに限らず、ご指摘の航路の利便性や佐渡島内の人口減少、コロナ禍における交流人口の減少などの視点も含め、引き続き本会議や委員会において活発な議論をしてまいります。

今後ともご意見、ご要望などをお聞かせいただきたいと思います。と存じます。